

紛争問題を考える2

企画

大淵 憲一

(放送大学宮城学習センター)

熊谷 智博

(大妻女子大学文学部)

● 大阪会場 ～集団心理の分析

◆ 司会 熊谷 智博 (大妻女子大学文学部) ◆ 指定討論者 大淵 憲一 (放送大学宮城学習センター)

話題提供者	テマ
山口 裕幸 (九州大学人間環境学研究院)	グループ・ダイナミクス研究は紛争解決にいかなる貢献ができるか
横田 晋大 (広島修道大学健康科学部)	集団間葛藤をもたらす“心”：進化心理学的分析
大貫 真友子 (国際協力機構(JICA) 研究所)	ルワンダ障害者技能訓練プロジェクトの集団融和効果

● 東京会場 ～紛争地域に探る和解プロセス

◆ 司会 大淵 憲一 (放送大学宮城学習センター) ◆ 指定討論者 月村 太郎 (同志社大学総合政策学部)

話題提供者	テマ
武内 進一 (東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター／ ジェトロ・アジア経済研究所)	民族紛争と和解：ルワンダ
内藤 正典 (同志社大学グローバル・スタディーズ研究科)	シリア戦争と難民：和解は可能か？
石田 信一 (跡見学園女子大学文学部)	バルカン諸国の民族紛争と歴史教育を通じた和解の試み

民族・宗派間の暴力闘争やテロなど、現代社会が抱える深刻な問題のひとつが紛争である。近隣諸国との間に領土や歴史認識を巡る葛藤を抱える我が国も例外ではない。こうした国際状況を背景に、我が国の一般市民の間にも、紛争やテロに対する不安とともに、紛争問題を理解したいという欲求が高まっていることは、TV番組などからもうかがうことができる。2014年度から科研費に新たに特設分野「紛争」が設けられたが、これによって紛争への学術的取組みが推進されることとなり、その成果が大いに期待される。この公開シンポジウムでは、紛争研究に実際に携わっている研究者の方々をお招きして、紛争の多面的様相と当事者たちの心理と行動についてお話しいただき、この問題の「深層」と「真相」に迫る討論の場とする予定である。

2017 10.8 SUN

13:30~17:00 定員180名【入場無料】
(開場13:00)

■ 大阪会場

立命館大学 大阪いばらきキャンパス B棟 3階 374教室

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150

(コロキウム)

▼ JR茨木駅 徒歩5分 阪急南茨木駅 徒歩10分 モノレール宇野辺駅 徒歩7分

● 案内図 <http://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/oic/>

2017 12.16 SAT

13:30~17:00 定員200名【入場無料】
(開場13:00)

■ 東京会場

東京大学 駒場キャンパス 21KOMCEE East K011番教室

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1

▼ 京王井の頭線 駒場東大前駅

● 案内図 http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_01_55_j.html

※参加希望の方は必ず事前にお申込みください。お申込みいただいていない方は、ご入場いただけない場合がございます。

お申込みはE-mail、Fax、往復はがきで、参加希望日・シンポジウム名を明記の上、住所・氏名・年齢と、日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号をお知らせください。(E-mailでの申込時は、件名に希望日・シンポジウム名をご記入ください。) ※各シンポジウムごとにお申込みを受け付けております。他のシンポジウムへの参加を希望される方は、別途お申込みください。

お知らせいただいた個人情報は、シンポジウム受付の目的にのみ利用します。

〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル

Tel.03-3814-3953 Fax.03-3814-3954 E-mail:jpa-event@psych.or.jp <http://www.psych.or.jp/>お申込み
お問合せ

公益社団法人日本心理学会